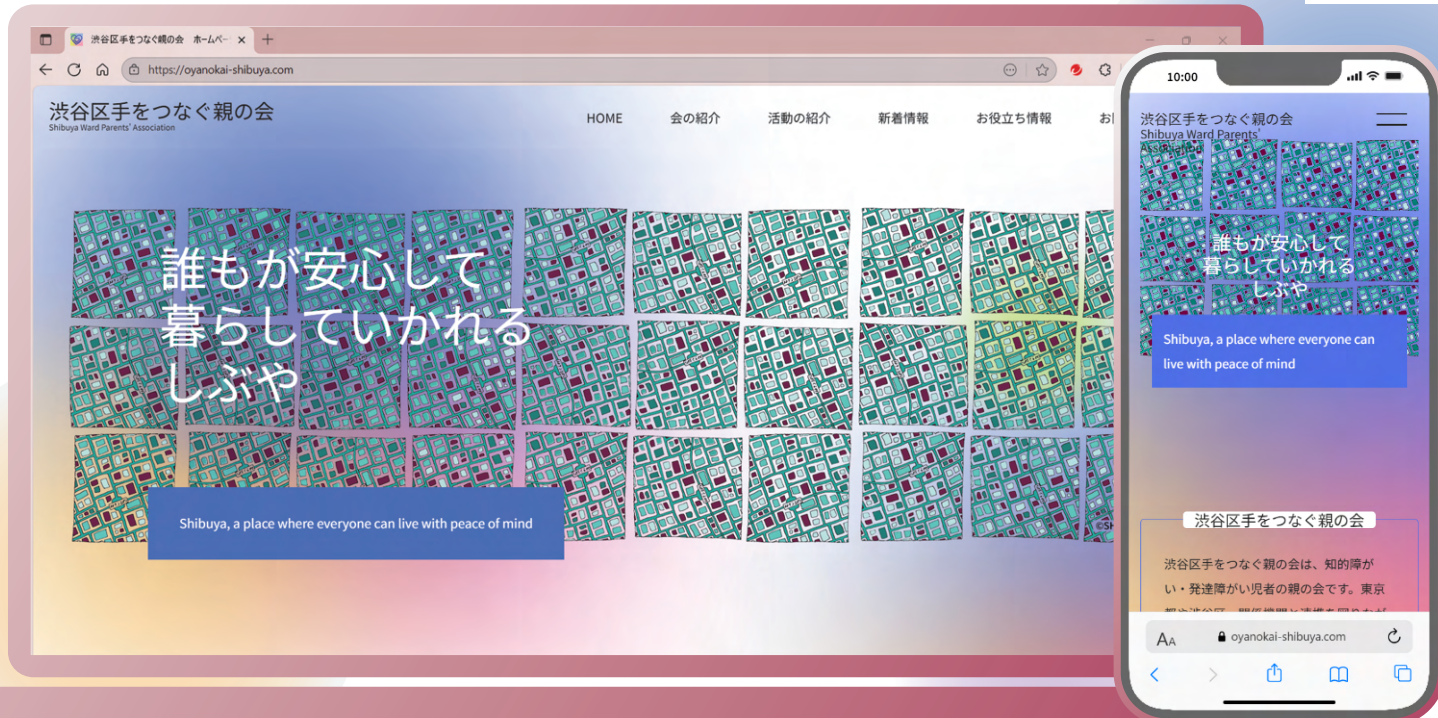


ホームページ開設しました！



「渋谷の親の会にもホームページが欲しいの…」私の願いに会員さんたちが応え、工夫と時間を重ねてくださったおかげで、素敵なホームページが立ち上がりました。見て楽しくて役に立つものとなるように、様々な情報を入れて更新していきたいと思っていますので、是非ご覧になっていただき、ご意見ご感想などもお寄せください。



- ①メニューから「お役立ち情報」へ移動
- ②「都立特別支援学校・区立小中学校」マップのドアボタン
- ③目的の学校の「Google マップで見る」をクリック
- ④「経路」ボタンから行き方を確認！

さて毎年、総会を終えると次年度に向けての要望書作成が始まります。会員さんからの声は理事会でまとめられ、親の会が所属している渋谷区障害者団体連合会(渋障連)を通じて、親の会独自要望、知的部要望、連合会重点項目の3本立てで区長宛に提出されます。要望項目は多岐にわたりますが、どれも渋谷で安心して住み続けていきたいという切実な願いにつながるものです。そして9月はじめには、区議会の区民福祉委員会(昨年度までは保健福祉委員会)との要望書に関する懇談会が開かれます。今年度懇談会は、渋障連から要望書に沿って要望する時間を縮め、意見交換に費やしました。区民福祉委員会から質問や意見が次々出され、要望書を読み込んで出席されていることが伝わり、渋障連側の返答や更なる要望の声も大きく、活発な意見交換がされました。(堀口 智子)



グループホーム見学会

6月20日、世田谷区の「グループホームえにし」を訪問しました。「えにし」は、重度障がい者（障害支援区分5・6）の方を受け入れる目的で開設されたグループホームで、東京都手をつなぐ育成会が運営しています。閑静な住宅街に建つ4階建ての施設は、1・2階が女性、3・4階が男性のユニットに分かれています。部屋の広さによって家賃は異なりますが、一番低い家賃のお部屋でも一人で過ごすには十分な広さがありました。短期入所も男女1名ずつ受け入れています。施設内は大小の窓から自然光が差し込み、明るく清潔で、安心して暮らせそうな雰囲気でした。一方で、支援者不足は課題となっており、常勤・非常勤職員の連携に加え、記録システムなどのICT機器を活用して支援体制を補っているそうです。

「えにし」の利用者の方が安心して、自分らしい暮らしを続けられているのをお聞きし、渋谷区でも重度障がい者向けのグループホームが開設されることを心から願っています。（道井 美樹）



連合会知的部レクリエーション



10月4日、渋谷区障害者団体連合会知的部レクリエーションで、マザー牧場へ行ってきました。途中、東京湾アクアラインの海ほたるに立ち寄り、お土産を買ったり、海風を感じながら展望デッキを散策しました。海を背景に写真を撮る方も多く、早くも楽しい思い出ができました。

マザー牧場では、品数豊富で美味しい昼食を楽しみました。その後は、広い牧場内を自由に散策。ヒツジやヤギへの餌やり体験や、こぶたのレースの観戦、世界のヒツジ紹介や毛刈りショーなど、動物たちとのふれあいを満喫しました。おやつには名物のソフトクリームを味わい、親子そろって笑顔が絶えないひと時でした。あいにくの小雨まじりの天気でしたが、参加者同士の交流も深まり思いに残るレクリエーションとなりました。

最後に、行き帰りのサポートや現地での安全管理にご協力いただいた実行委員及びボランティアの皆さんに、心より感謝申し上げます。昨今、ハード面でのバリアフリーが進む中、一方の便利のためにしたことが他方を不便にするといった、矛盾を感じることもありましたが、でも、声掛けや手助けといった「心のバリアフリー」には、果てしない可能性を感じています。渋谷区がだれにとっても「やさしいまち」になるための一助を担ってまいりたいと思います。（永田 文子）



東京都手をつなぐ育成会関連行事

対話集会

6月16日(月)・17日(火)
BIZ新宿(新宿区立産業会館)

令和8年度東京都の施策・予算に対する対話集会が、6月16日と17日の2日間BIZ新宿にて行なわれ、今回は17日の第三分科会に出席しました。

集会での意見として、東京ジョブコーチの派遣回数を状況により増やしてほしい、職場での虐待などに対して未然に防ぐためにも、知的障害者専門相談員の配置を望むなど、様々な声がありました。

安心・安全に働いていくためにも、充実した就労環境を整えてほしいものと思います。

(林 弓)

東京都育成会大会

7月11日(金)
国立オリンピック記念青少年総合文化センター

令和7年度東京都手をつなぐ育成会大会が、7月11日に開催されました。例年、2部制で行われていたが、今年度は11月に東京都で全国大会が開催されるため、午前の部の式典と表彰のみが行われました。



夏休み福祉施設体験実習

コロナで中止されていた体験実習が6年ぶりに復活しました!

息子の正毅(青山特支中3)が、親の会の紹介により7月29日(火)に就労継続支援B型「福祉作業所ふれんど」で体験実習させていただきました。午前中は紙袋製作活動、午後は藤田昂平先生指導によるミニ千鳥うちわ制作活動に参加しました。

施設長の古戸様とは親の会の行事で面識があったため、本人も安心して過ごせたようです。

卒後の日中活動についてイメージでき、将来と向き合う貴重な機会となりました。

(松本 千晶)

8月26日に体験実習のため、高等部1年の息子と「渋谷区くるるえびす」へ伺いました。到着してから利用者さん達と並んで座り作品制作にチャレンジした際は緊張した表情でしたが、運動をしている方々の姿を眺めているうちにすっかりくつろいだ様子。本人の感想は「よろしくおねがいします(!)とても来たい」。親も子ども将来に対して不安を抱えている中、ほっと気持ちになりました。

貴重な経験をありがとうございました。

(新居 加寿子)

作業所見学会

中野特別支援学校PTA・教育部

ワークさはた



生活実習所つばさ



7月1日(火)、中野特別支援学校PTAとの共催で「ワークさはた」と「生活実習所つばさ」へ施設見学に伺いました。「ワークさはた」では、チラシの封入作業の様子を見学し、皆さんが集中して落ち着いて取り組む姿が印象的でした。「つばさ」では、ビーズ作品を作る利用者さんと職員の方々の穏やかな笑顔あふれる雰囲気が印象的でした。見学を通して、安心して過ごせる環境づくりの大切さを感じました。

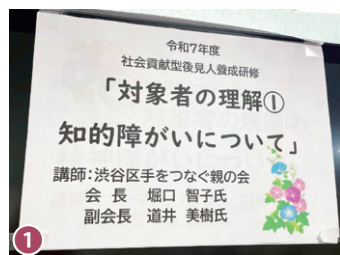
(櫻岡 沙矢香)

しぶはち隊 出動!

この夏から秋にかけて、しぶはち隊は講師やイベント出店を通じて、知的障がい・発達障がいへの理解を広げる啓発活動を行いました。講師として登壇した際には、疑似体験やグループワークを行い、「ともに暮らせる社会とは?」を参加者と一緒に考えました。また、イベント出店では、子どもや保護者の方など多くの地域の方々にしぶはち隊の思いを届け、障がいのある人への理解が少しでも深まるよう活動しました。

講師としてお話ししました

- 1 7月15日(火) 渋谷区役所 社会貢献型後見人養成研修
- 2 8月20日(水)・25日(月) 商工会館 学校職員向け研修会
- 3 10月5日(日) 恵比寿社会教育館 恵比寿社会教育館講座



イベントに出店しました

- 1 10月18日(土) はあとぴあ原宿 はあとぴあ祭
- 2 10月19日(日) 西原小学校 第43回地域フェスティバル「ふるさとまつり2025」



渋谷区デマンド交通 発車!



より良い地域公共交通を維持していくための新たな交通施策として9月1日(月)より「渋谷区デマンド交通実証実験」が実施されています。

デマンド交通とは、バスのように決められた時間、ルートを回るのではなく、利用者の予約に応じて相乗りで運行する交通方式です。

「渋谷区デマンド交通(GOシャトル)」の主な運行エリアは西原、元代々木町、大山町、初台、本町、笹塚、幡ヶ谷です。



利用料補助対象者(高齢者の方、障がい者手帳をお持ちの方など)には、月に一度400円のGOチケット(電子チケット)が上限20枚まで配布されます。

利用料補助は、渋谷区公式LINEより申請ができます。

詳しくは、渋谷区ポータル、渋谷区デマンド交通実証実験のページ「LINEによるデマンド交通利用補助申請の手順」をご確認ください。



▲ 渋谷区デマンド交通実証実験



▲ GOシャトルの利用方法



▲ LINEによるデマンド交通利用補助申請の手順

賛助会員費ありがとうございました!

小川 晃 様	小俣 洋子 様
矢部 一 様	逸見 貴之 様
野崎 克己 様	安富 悠子 様
谷口 奈保子 様	古戸 勉 様
宮武 都己子 様	



編集後記

40℃超えの暑さを乗り越え、いざ秋本番!「やっと涼くなった〜」と思ったのも束の間、今度はイベントラッシュでまた汗だく! この秋も元気いっぱい活動中です!

